

DO FOR OTHERS
150TH
ANNIV.



MEIJI GAKUIN
UNIVERSITY
明治学院大学

マスコミ関係各位

2012年7月18日

明治学院大学・一般社団法人エル・システムジャパン共催シンポジウム 「音楽を通して生きる力を育む：社会変革の力としてのエル・システム」

明治学院大学は、一般社団法人エル・システムジャパンと、シンポジウム「音楽を通して生きる力を育む：社会変革としてのエル・システム」を共催します。

エル・システム(El Sistema)とは、青少年育成を目的としたベネズエラ発祥のクラシック音楽教育プログラムで、無償で子どもたちに楽器を与え、基礎知識や演奏を教えることにより、青少年の健全な成長をはかります。福島県相馬市では、一般社団法人エル・システムジャパンの支援により、日本で初めてのエル・システムプログラム導入となる「相馬子どもオーケストラ」が立ち上がりました。これは、被災地における復興支援という意味では、世界初であり、相馬市復興計画としてさらに大きく動き出しています。

このシンポジウムでは、被災地の復興における革新的なモデルとして立ち上がったエル・システムのプログラムの理念や内容、具体的な方法論を参加者と共有し、さらには福島から始まる日本の音楽教育制度の展望を議論します。

ぜひこのシンポジウムの告知、当日取材をしていただければ幸いです。どうぞよろしくお願いいたします。

■日時：7月24日(火) 12:00 開場 12:30～21:00

■プログラム：

12:30～12:35 挨拶 明治学院大学 副学長 井上孝代

12:35～12:45 イントロダクション エル・システムの概要説明

Jamie Bernstein 氏(音楽評論家、ドキュメンタリー作家)

12:45～13:05 基調講演1「エル・システムとは」 ベネゼエラからのゲストによる講演

13:05～13:25 基調講演2「エル・システム哲学に迫る—Transformative Power of Music in El Sistema」

Eric Booth 氏(エル・システム USA シニアアドバイザー、指導哲学専門家)

13:25～14:35 各ゲストによる国際ケーススタディ 世界のエル・システム事例紹介と相馬からの報告

14:35～14:55 休憩

14:55～16:25 パネルディスカッション「エル・システムの世界展開」「被災地復興支援としての復興支援」
「日本における拡大に向けた若者の役割」他

16:25～17:35 分科会 ①プロジェクト運営に関する実務検証 ②指導理念・メソッド含む実際の指導内容

17:35～18:30 クロージング 討論会「日本におけるエル・システム」

18:30～19:00 パイプオルガンコンサート(白金チャペル)

19:00～21:00 立食レセプション

■参加費：一般 8,000 円／学生 3,000 円 ※参加費は福島県相馬市におけるグループ実施に関わる経費として寄付されます。

■場所：明治学院大学 白金キャンパス 本館 10 階大会議場

JR 品川駅・目黒駅よりバスで 10 分 東京メトロ白金高輪駅、白金台駅より徒歩 7 分

※お車でのお越しはご遠慮ください。

■お問い合わせ：明治学院大学ボランティアセンター Tel 03-5421-5131(平日 9:00～16:00)

取材のお問い合わせは…

明治学院大学 広報室 担当：渡辺、板橋

〒108-8636 東京都港区白金台 1-2-37 Tel:03-5421-5165(直通) Fax:03-5421-5185

koho@mguad.meijigakuin.ac.jp

http://www.meijigakuin.ac.jp